

ゼロ災 55 無災害運動 建設現場安全パトロール

ゼロ災 55 無災害運動（令和 3 年 11 月 7 日～令和 3 年 12 月 31 日）の取り組みとして、令和 3 年 11 月 10 日（水）に鳥取市下味野の鳥取自動車道下味野第 8 改良工事現場において、鳥取労働局労働基準部長の高橋行紀が、国、県の発注者等と合同で安全パトロールを実施しました。

国土交通省鳥取河川国道事務所の建設監督官から鳥取自動車道（付加車線）の事業概要、施工者のやまこう建設株式会社の現場代理人等から工事概要と労働災害防止対策の重点について説明を受けた後、現場のパトロールを行い、360 度回転クラウド監視カメラによる現場監視、仮設防護柵の傾斜計測による点検、ドラグ・ショベルに設置した重量計によるダンプトラックへの積載重量の管理、作業通路設置による重機械と作業員との分離措置といった安全管理に併せて、現場侵入車両のための交通誘導員の配置、現場作業の内容に沿った新規入場者教育の実施など、効果的な労働災害防止対策の実施を確認しました。

